

2024年度第2四半期 決算説明会資料

2024年12月4日

株式会社 **中電工**

【説明者】

代表取締役社長

重藤 隆文

ご説明内容

- | | |
|---|------------------------------|
| 1 | 2024年度第2四半期業績 |
| 2 | 2024年度の業績予想 |
| 3 | 中期経営計画2024〔2021～2024年度〕の取り組み |
| 4 | 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応 |
| 5 | 参考情報（会社概要他） |

1. 2024年度第2四半期業績

建設業界

- 公共投資、民間設備投資ともに堅調に推移
- 長期化する不安定な世界情勢や為替相場の影響などによる、エネルギー価格や原材料価格の高止まり、労働者不足による人件費の高騰が続く状況

当社グループの概況

- 中期経営計画の諸施策を積極的に推し進め、売上高、営業利益、経常利益は過去最高値
- 昨年9月の「えるぼし（2つ星）」認定に続き、子育てサポート企業として、本年8月に「くるみん」に認定

2024年度第2四半期業績 (損益計算書:連結)

対前年度「増収・増益」(売上高・営業利益・経常利益は過去最高値)

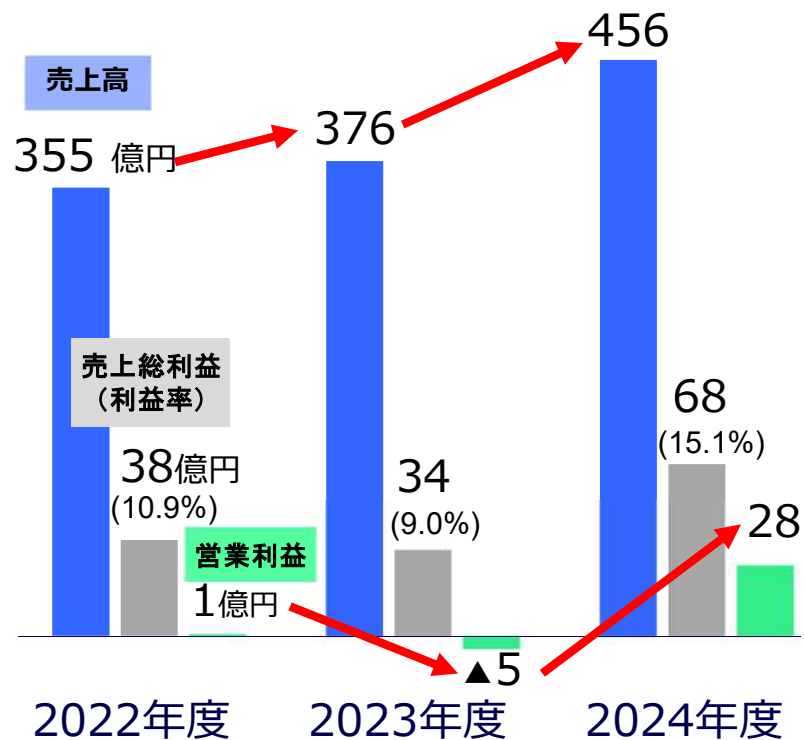
- 売上高は155億円増加(中電工個別+163億円、連結子会社▲7億円)
- 営業利益は66億円増加(中電工個別+61億円、連結子会社+5億円)

連 結 業 績	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減額	前年比
売 上 高	826	982	155	119%
売 上 原 価	732	820	87	112%
売上総利益	(11.4%) 94	(16.5%) 162	67	172%
販 管 費	79	80	0	101%
営 業 利 益	(1.8%) 14	(8.3%) 81	66	552%
経 常 利 益	(1.8%) 14	(9.3%) 91	77	631%
親会社株主に帰属する 中 間 純 利 益	(0.7%) 5	(6.1%) 59	54	1,037%

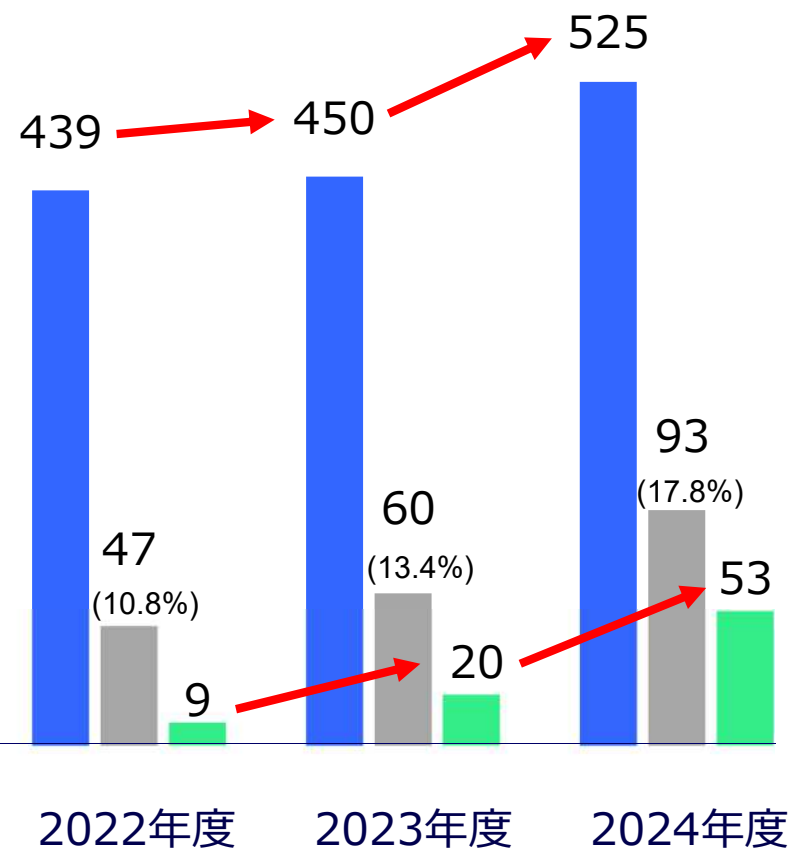
(注) () 内は売上高利益率

2024年度第2四半期業績 (四半期会計期間：連結)

第1四半期 (4月～6月)



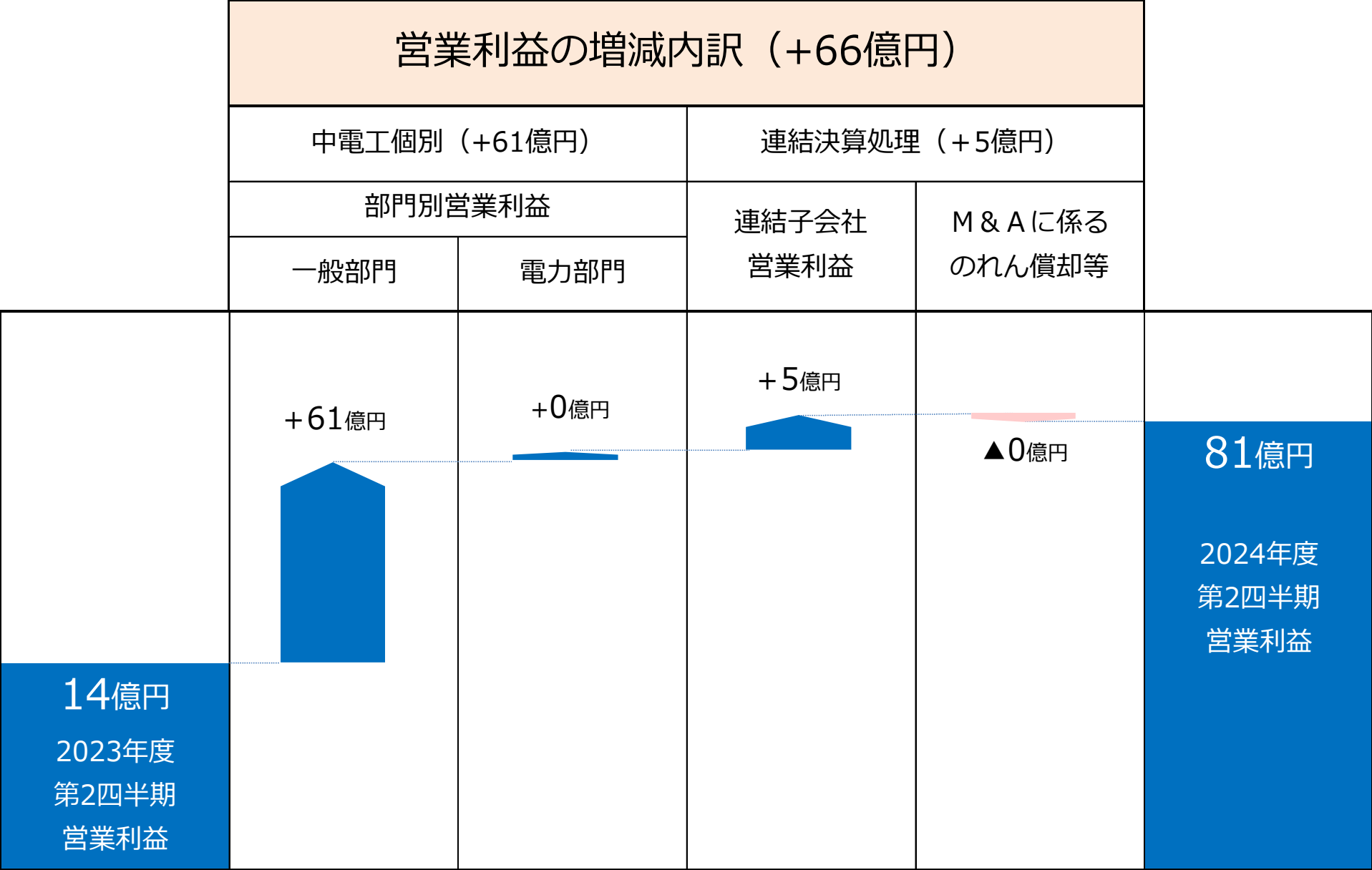
第2四半期 (7月～9月)



2024年度第2四半期業績 (売上高の増減内訳：連結)

売上高の増減内訳 (+155億円)								
中電工個別 (+163億円)					連結子会社 (▲7億円)			
屋内電気	空調管	情報通信	配電線	送変電 地中線	中国地域 (7社)	都市圏 (3社)	海外 (4社)	
	+100億円	+49億円	+24億円	▲8億円	▲1億円	▲0億円	+4億円	▲11億円
826億円								982億円
2023年度 第2四半期 売上高								2024年度 第2四半期 売上高

2024年度第2四半期業績（営業利益の増減内訳：連結）



2024年度第2四半期業績

(経常利益の増減内訳：連結)

		経常利益の増減内訳（+ 7 7 億円）				
	営業利益 (+66億円)	営業外損益（+ 1 0 億円）				
		営業外収益（+ 1 億円）		営業外費用（+10億円）		
		為替差益	その他	為替差損	その他	
	+ 66 億円	+ 1 億円	+ 0 億円	+ 6 億円	+ 2 億円	
14 億円 2023 年度 第 2 四半期 経常利益						91 億円 2024 年度 第 2 四半期 経常利益

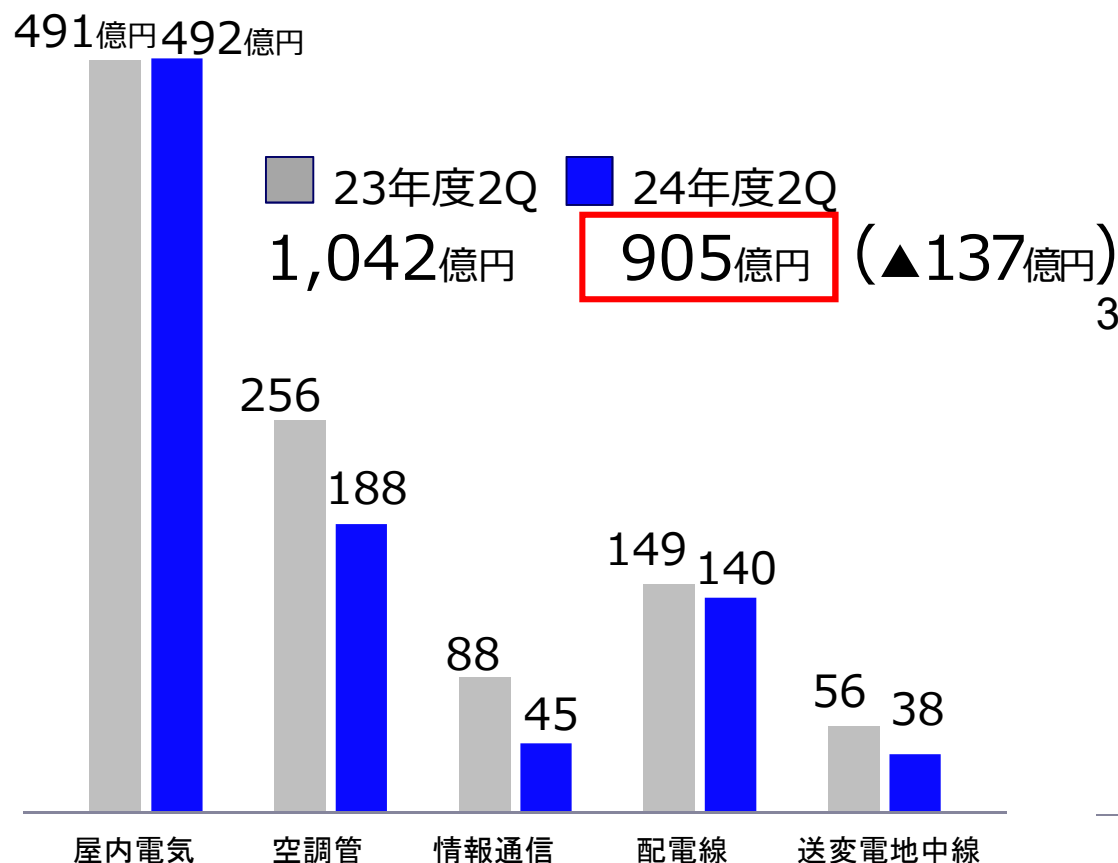
2024年度第2四半期業績 (貸借対照表：連結)

		2024年3月末	2024年9月末	増 減	主な増減要因
	流動資産	1,223億円	1,221	▲2	
	固定資産	1,582億円	1,532	▲49	投資有価証券 ▲56
資産合計		2,805億円	2,753	▲51	
	流動負債	525億円	452	▲73	工事未払金等 ▲54
	固定負債	140億円	145	4	
負債合計		666億円	598	▲68	
純資産合計		2,139億円	2,155	16	利益剰余金 31 その他有価証券評価差額金 ▲18
負債純資産合計		2,805億円	2,753	▲51	
自己資本比率		75.2%	77.2	2.0	

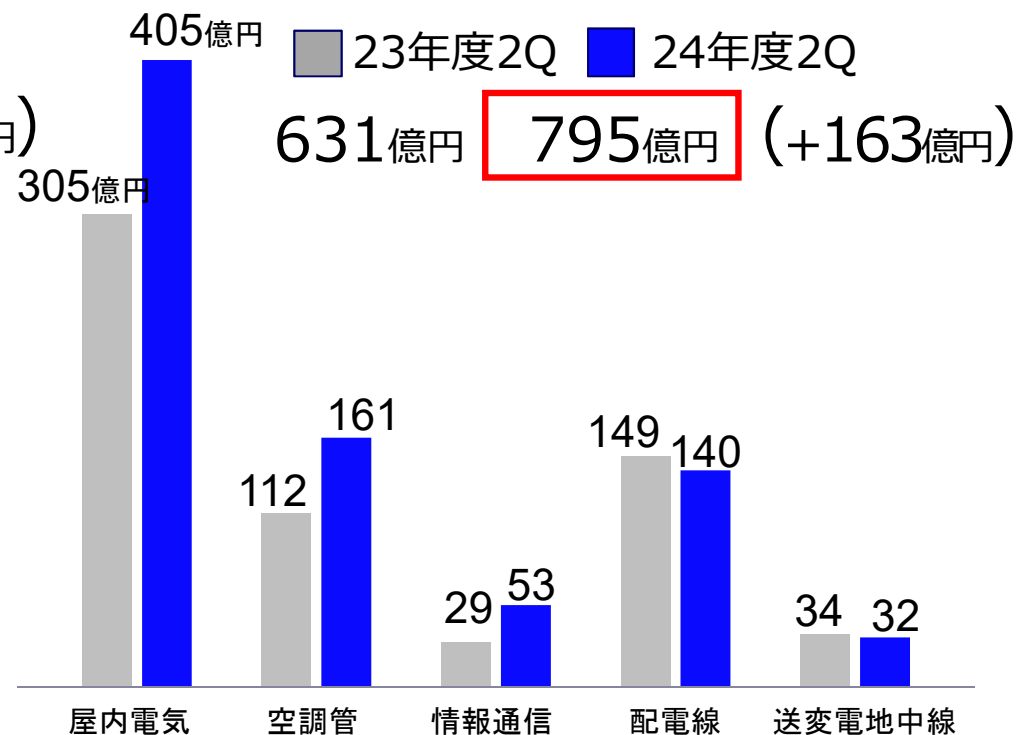
2024年度第2四半期業績 (部門別受注高・売上高：個別)

- 受注高は905億円と対前年度137億円減 (空調管・情報通信などが減少)
- 売上高は795億円と対前年度163億円増 (屋内電気・空調管などが増加)

受 注 高



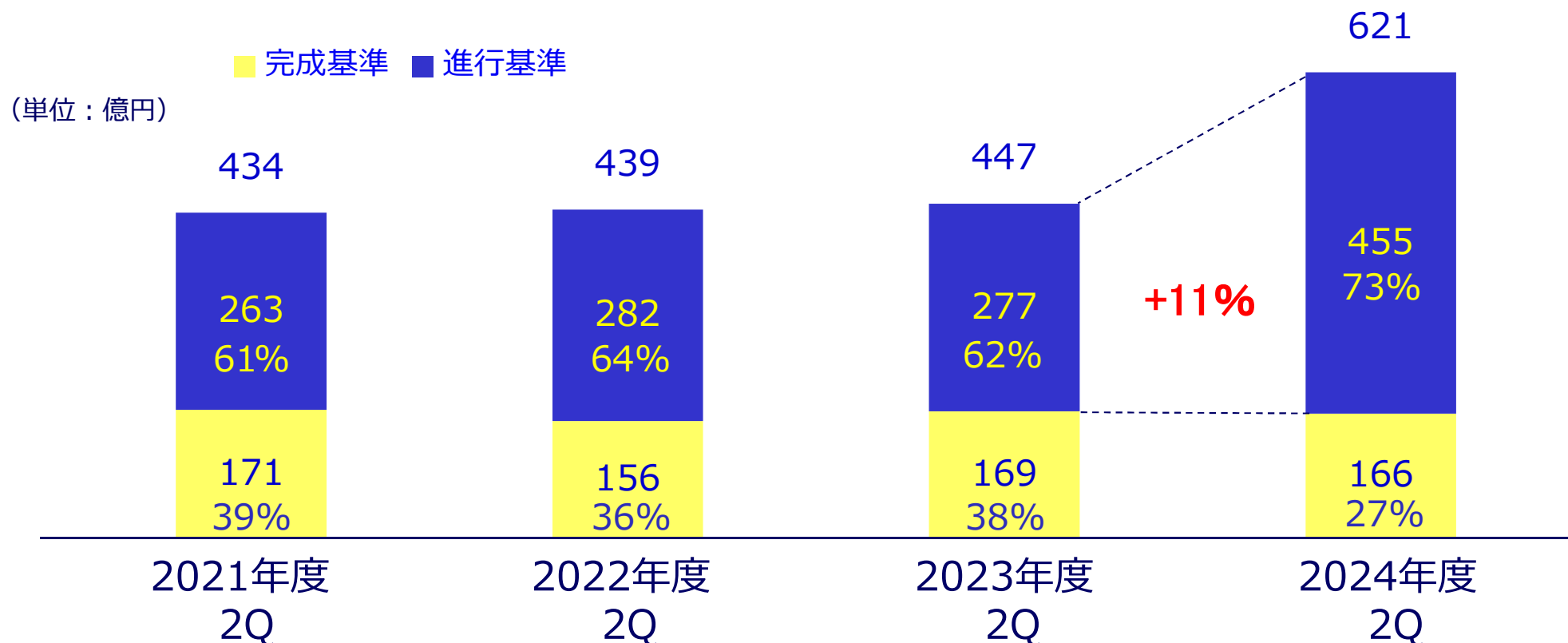
売 上 高



2024年度第2四半期業績（一般工事売上高：個別）

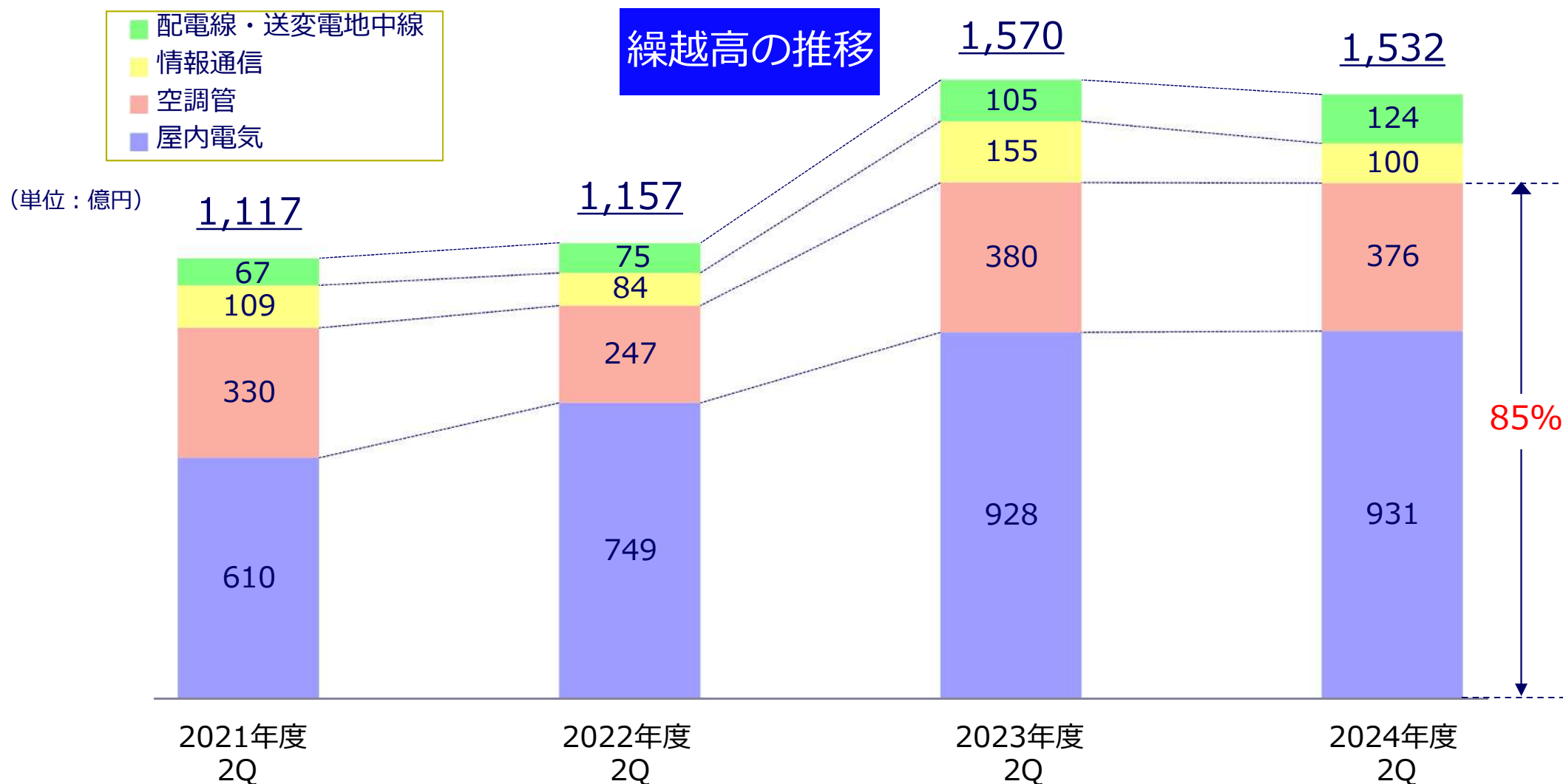
- 2024年度は工事の大型化が進み、工事進行基準の売上高が増加
- 工事進行基準の割合が高まったことにより、売上高が上期から平準化してきた。

工事完成基準・工事進行基準の割合（一般工事部門）



2024年度第2四半期業績 (部門別繰越高：個別)

- 繰越高は、全体で1,532億円と対前年38億円減
- 主な繰越高：屋内電気931億円、空調管376億円



2. 2024年度の業績予想

2024年度通期業績予想 (損益計算書：連結)

対前年度「増収・増益」の見込み（売上高・当期純利益は過去最高値）

- 売上高は219億円増加
（中電工個別198億円増、連結子会社21億円増）
- 営業利益は、売上高の増加に伴う売上総利益の増加などにより、45億円増加
- 経常利益と当期純利益は、営業利益の増加に加え、C&C解散に伴う法人税等の減少（44億円）を見込み大幅な増益を想定

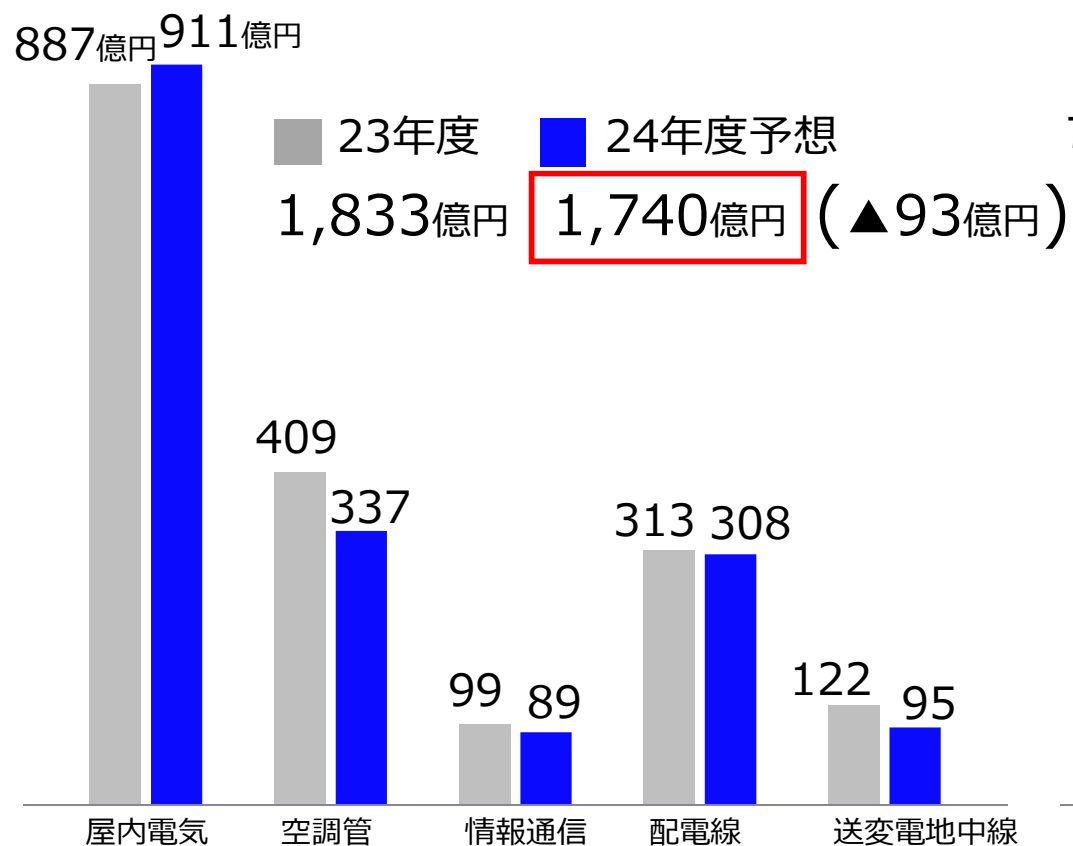
連 結 業 績	2023年度実績		2024年度予想		増減額	前年比
売 上 高		2,010億円		2,230	219	111%
営 業 利 益	(5.9%)	119億円	(7.4%)	165	45	138%
経 常 利 益	(6.3%)	127億円	(8.3%)	186	58	146%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	(3.9%)	79億円	(7.2%)	161	81	203%

(注) () 内は売上高利益率

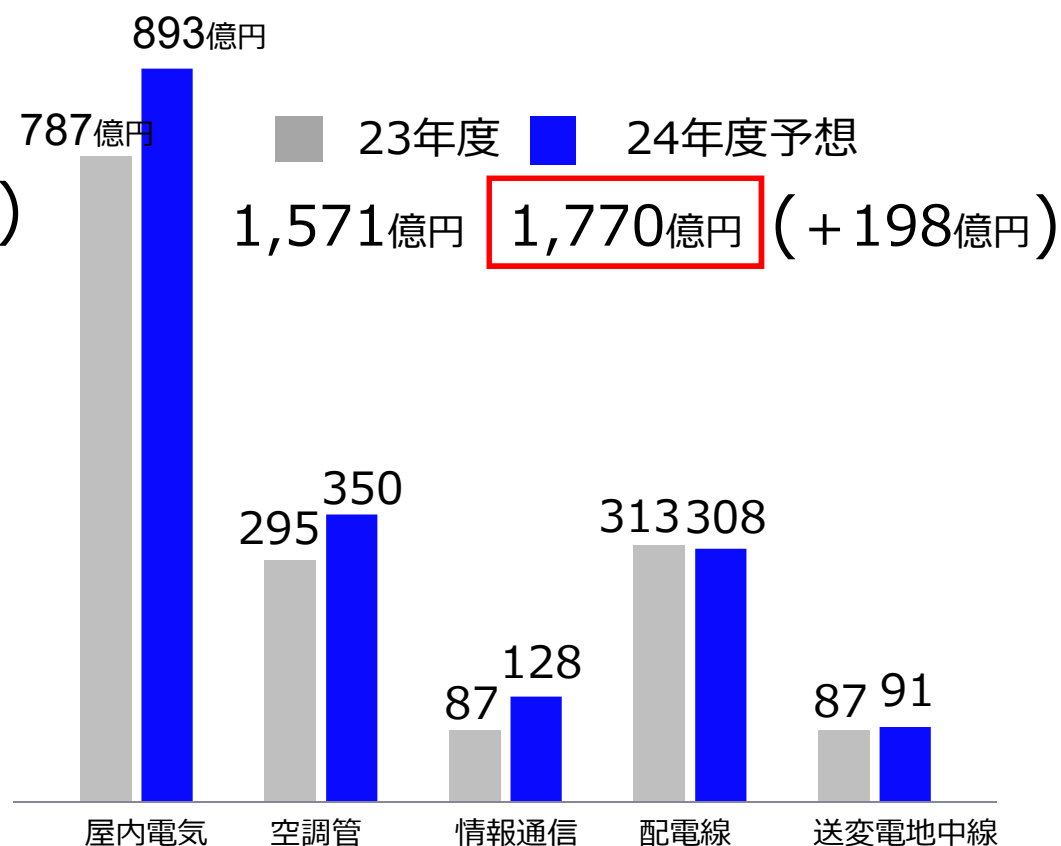
2024年度通期業績予想 (部門別受注高・売上高：個別)

- 受注高は、1,740億円の見込み (主に空調管工事の減少)
- 売上高は、1,770億円の見込み (主に屋内電気と空調管の増加)

受 注 高



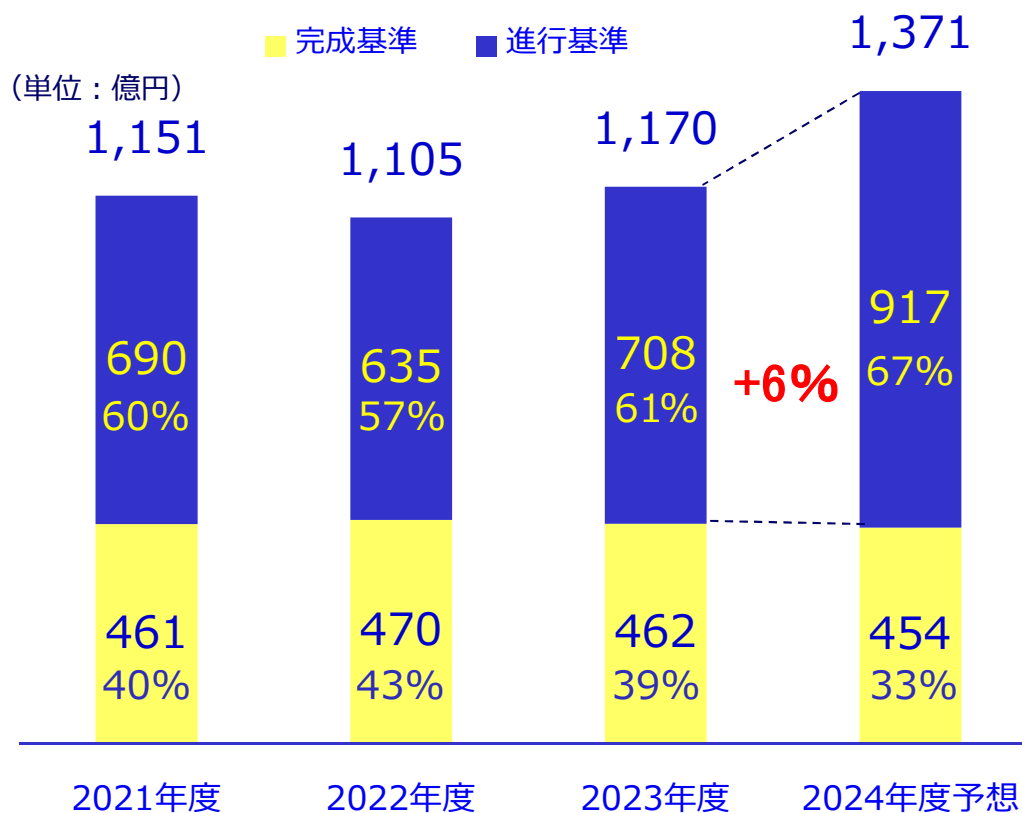
売 上 高



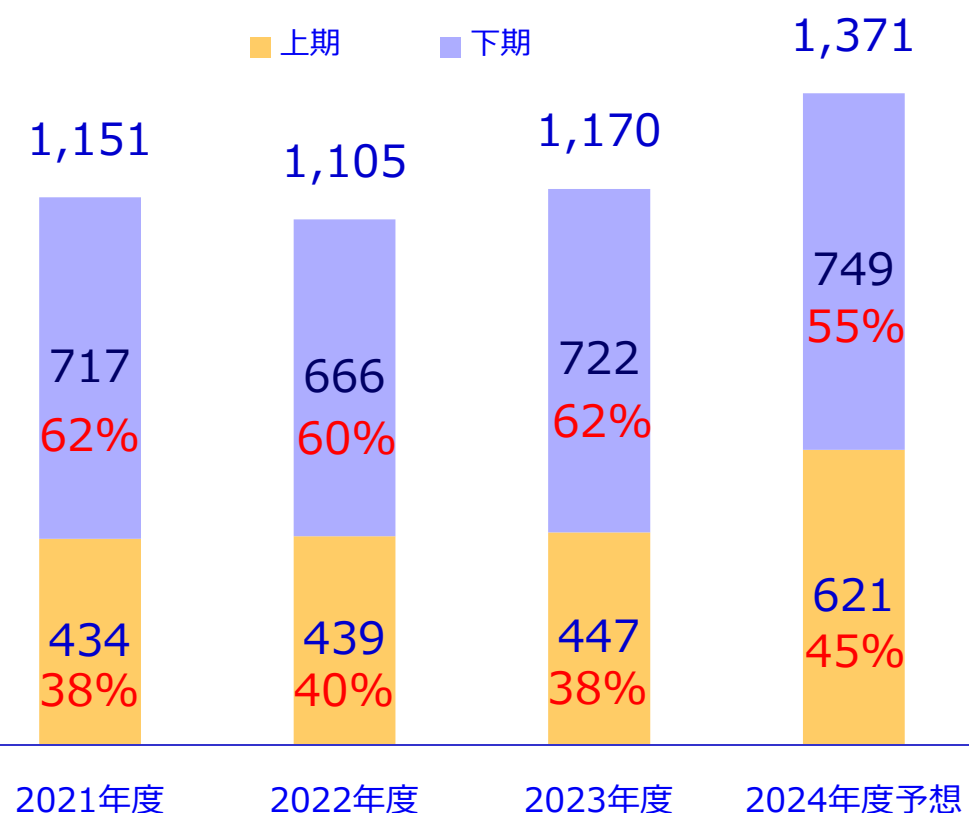
2024年度通期業績予想 (一般工事売上高：個別)

- 2024年度は工事の大型化が進み、工事進行基準の売上高が増加
- 工事進行基準の割合が高まり、売上高の上期・下期が平準化

工事完成基準・工事進行基準の割合 (一般工事部門)



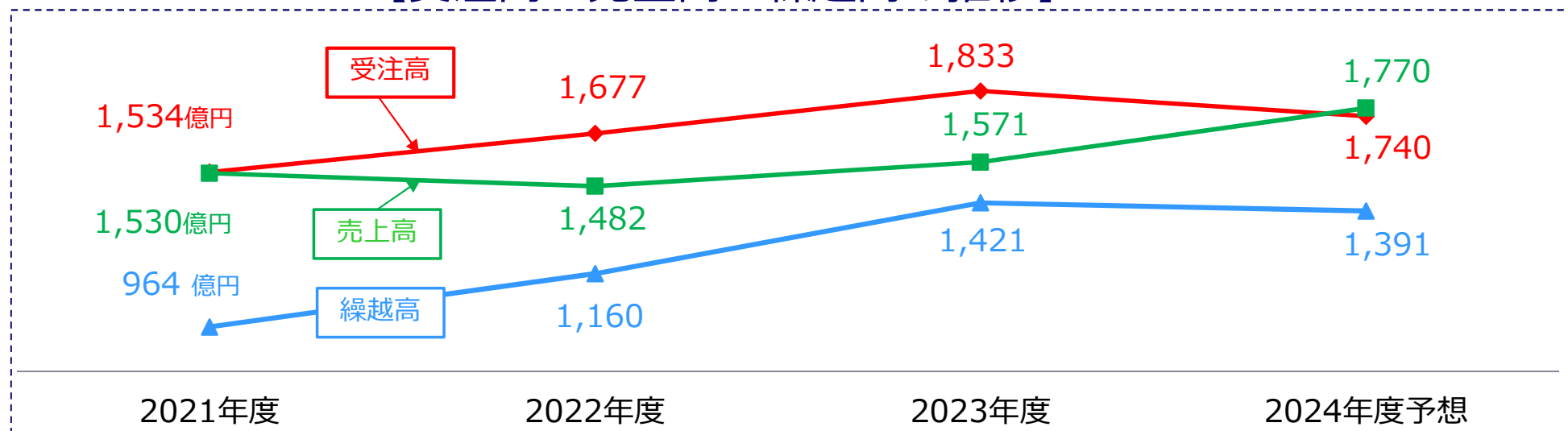
売上高 上期・下期の割合 (一般工事部門)



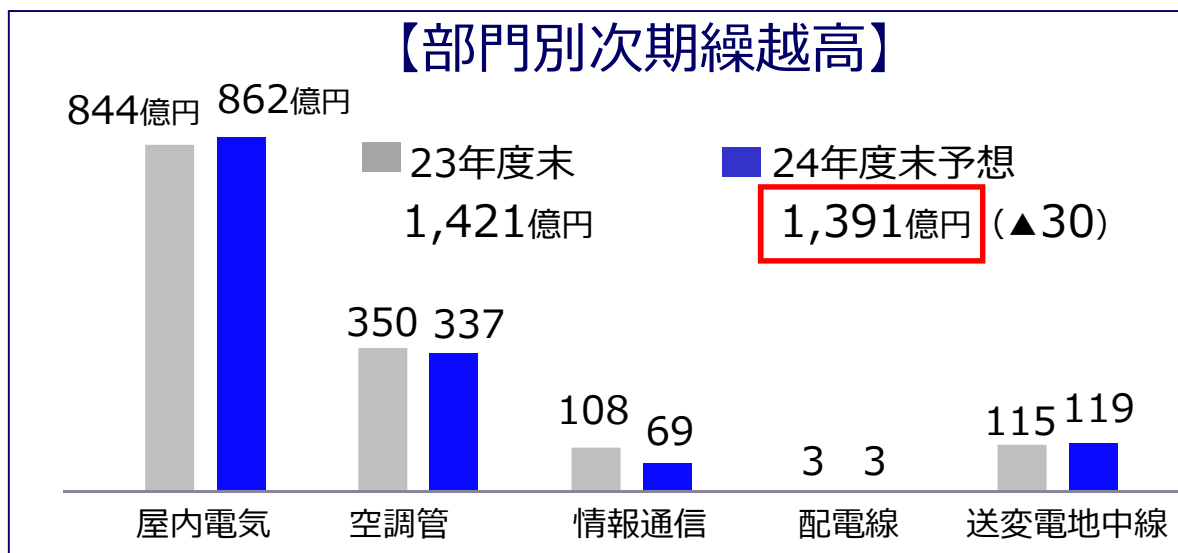
2024年度通期業績予想（受注高・売上高・繰越高：個別）

➤ 売上高は前年度を上回り、受注高と繰越高は下回る予想

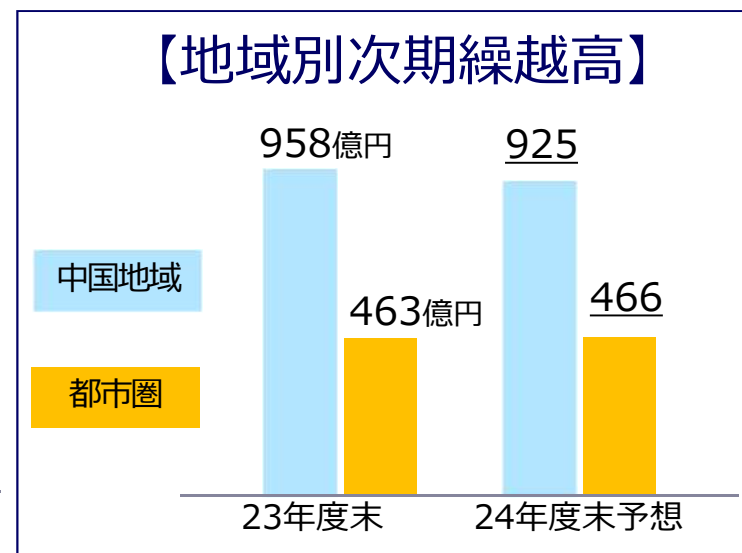
【受注高・売上高・繰越高の推移】



【部門別次期繰越高】



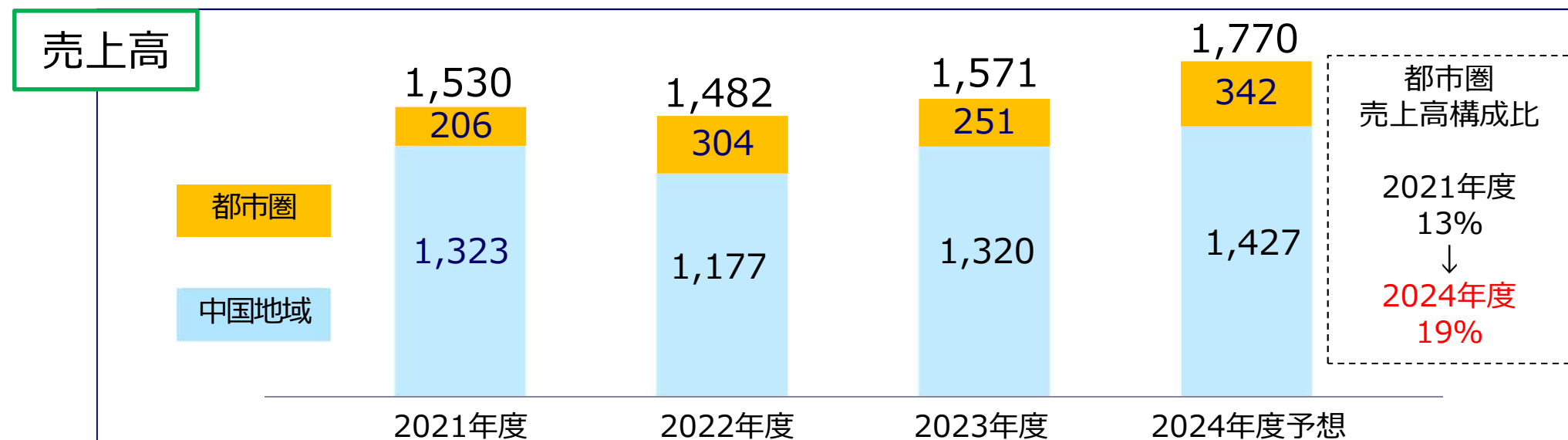
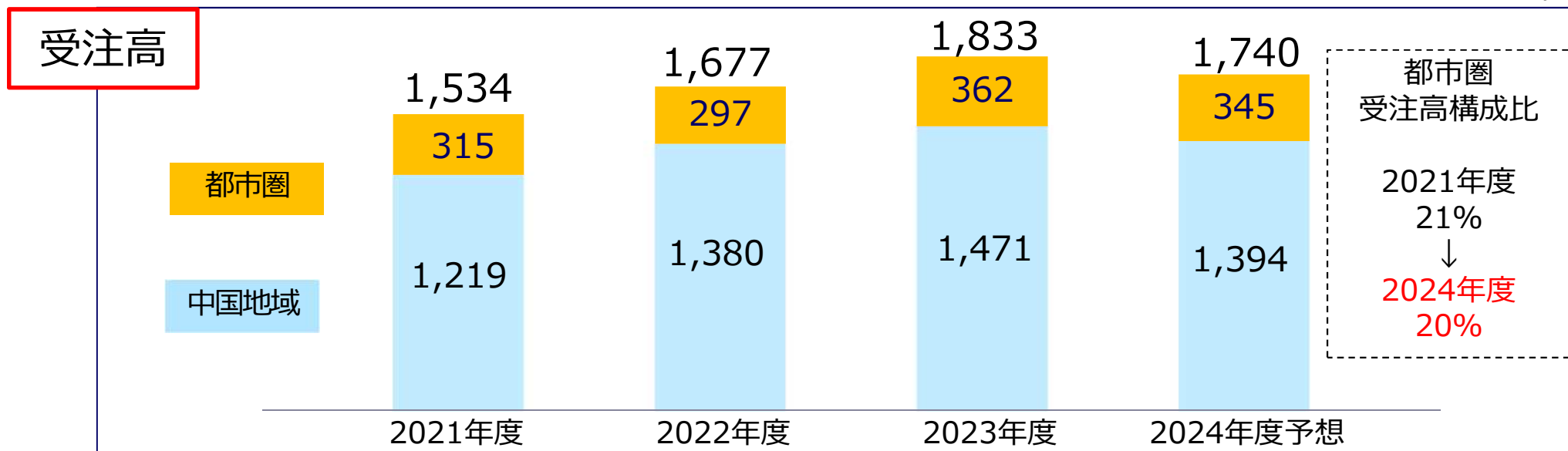
【地域別次期繰越高】



2024年度通期業績予想 (地域別受注高・売上高：個別)

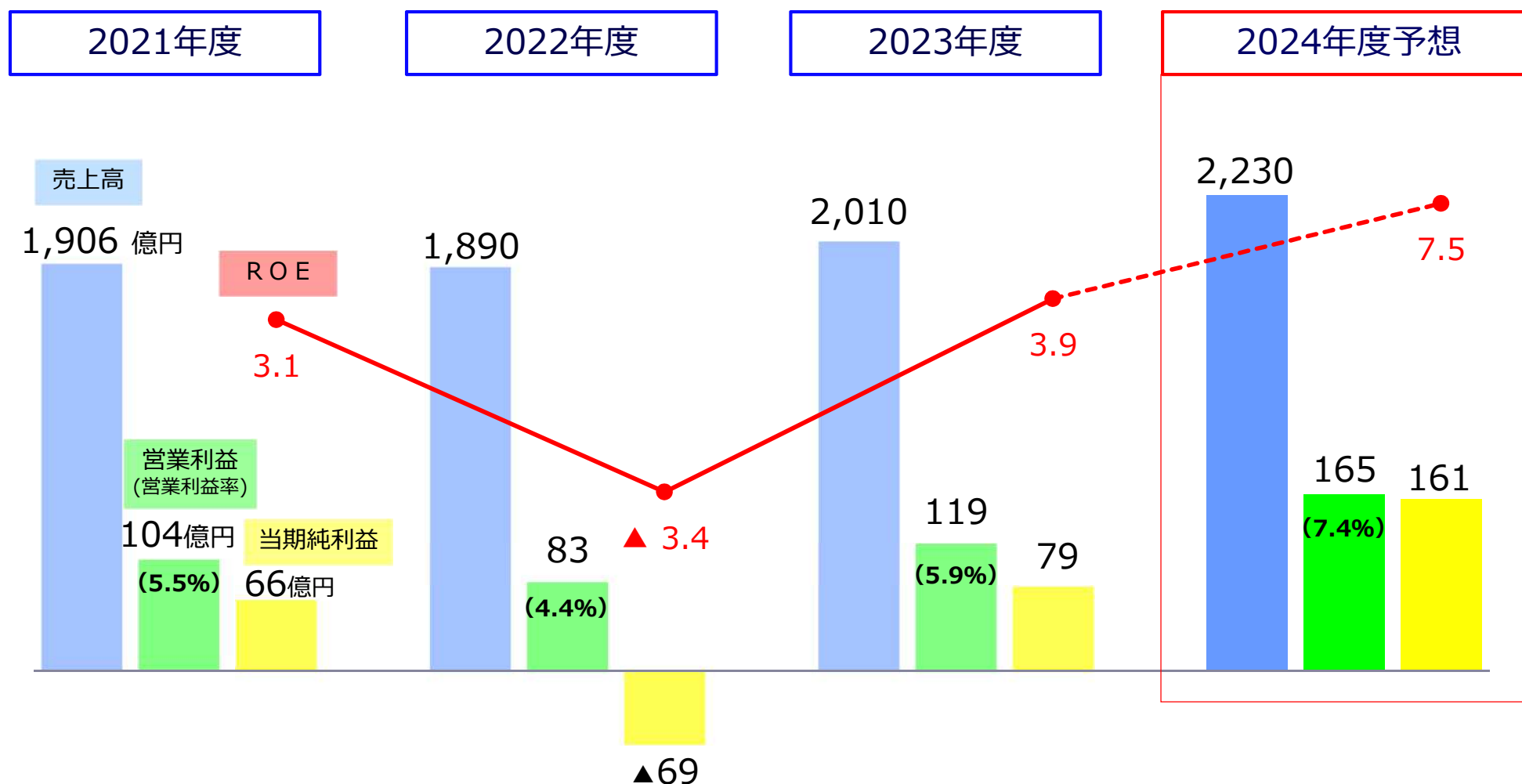
➤ 中国地域を維持しつつ、都市圏を拡大

(単位：億円)



2024年度通期業績予想 (主な経営指標の推移：連結)

- 売上高は増収、各利益についても増益の見込み
- ROEは当期純利益の増加により改善の見込み



3. 中期経営計画2024〔2021～2024年度〕 の取り組み

テーマ

「変革と成長」

- 当社グループが引き続き成長を続けていくためには、これまで以上に環境変化に迅速に対応して変革を進めることが不可欠

サブテーマ

「営業・施工体制の強化と利益の拡大」

- 中国地域の基盤強化、都市圏の事業拡大に引き続き取り組み、受注拡大と施工体制を強化
- 施工の効率化、コスト低減等による利益の確保・拡大と競争力強化

「D Xと脱炭素化の推進」

- D Xによる生産性向上を推進
- カーボンニュートラルに向けて自社の脱炭素化とともに、自家消費型太陽光PPA事業などお客さまの脱炭素化をサポート

中期経営計画2024 (主要施策)

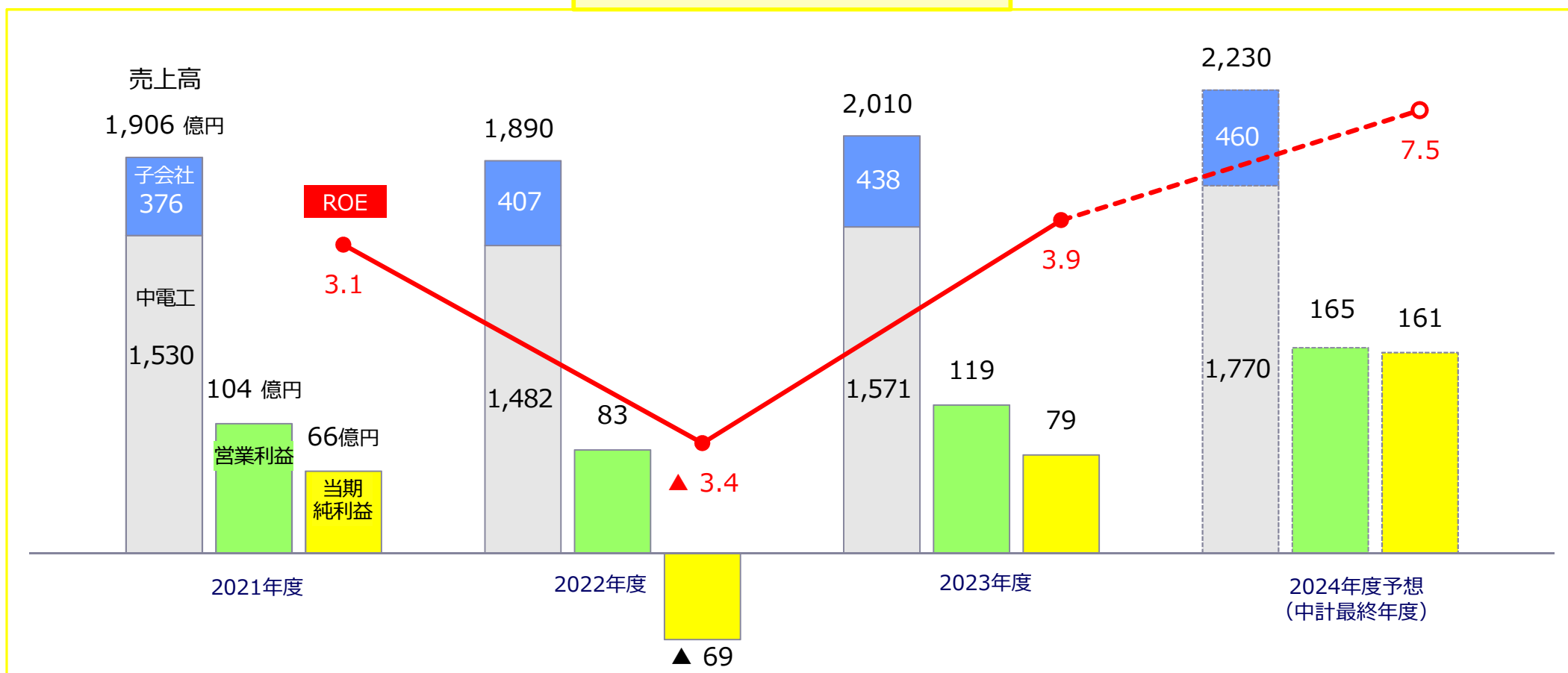
受注の拡大 ・ 施工体制の強化	<ul style="list-style-type: none">◆ 営業力の強化（工場工事、元請工事の拡大）◆ 実績データの分析やB I M等を活用した設計力の強化・向上◆ 施工体制の強化・拡充◆ グループ企業との連携強化
利益の確保 ・ 拡大と競争力強化	<ul style="list-style-type: none">◆ 工事の平準化やフロントローディング等による施工の効率化◆ 全社およびグループ企業と連携したコスト低減◆ D Xの推進による生産性向上◆ 利益の拡大と利益低下の未然防止
人材の確保 ・ 育成の強化	<ul style="list-style-type: none">◆ 施工管理の強化等に向けた人材育成◆ グループ全体での技術・技能者の確保◆ 働きがいのある職場の形成
品質の向上	<ul style="list-style-type: none">◆ 電力安定供給への確実な貢献◆ お客さま満足度の向上
成長投資（M&A・出資等）による事業拡大	<ul style="list-style-type: none">◆ 施工体制の強化等に向けたM&Aの推進◆ 技術研究開発の推進◆ 自社の脱炭素化◆ 脱炭素化支援として環境関連ビジネスの推進

中期経営計画2024（数値目標：連結）

目標 売上高: 2,100億円 営業利益: 125億円 ROE: 4.2%以上

予想 2,230億円 165億円 7.5%

中期経営計画2024



中期経営計画2024（人材の確保・育成）

定期採用者数

2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度 予定
135名	116	135	132	170

奨学金返還支援制度

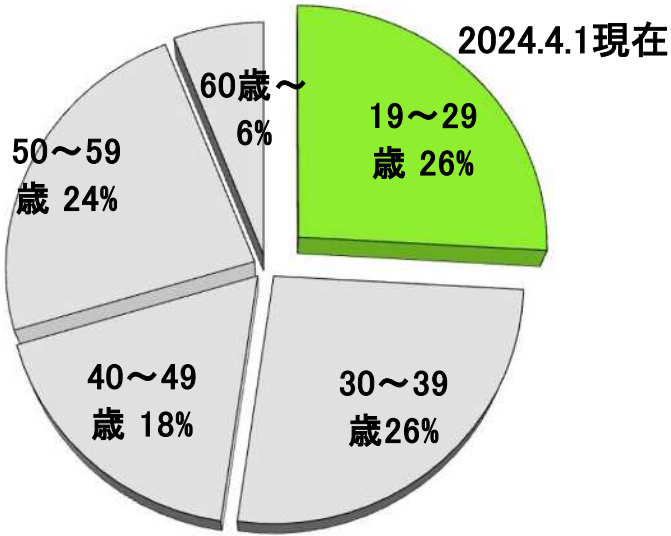
- 2024年4月1日より開始
- 月額上限 15,000円
- 支給期間最長 10年

初任給改定

（単位：円）

	2023年4月	2024年4月	増額
大学卒	217,000	235,000	18,000

年齢別構成（個別）



有資格者数

資格名	取得者数		
	21年4月	24年4月	増減
電気工事施工管理技士（1.2級）	1,107名	1,246	139
管工事施工管理技士（1.2級）	285名	325	40
技術士	56名	67	11

（注）施工管理技士（電気工事・管工事）の複数取得者 66名

資本政策の具体策

1. 持続的な成長のための投資

事業の拡大や人材の確保・育成等、持続的成長に向け、400億円規模の投資

- コアおよびコア周辺事業等のM & A
- 人材育成・働き方改革
- 自社の脱炭素化
- 脱炭素化支援として環境関連ビジネスの推進
 - ・ 自家消費型太陽光P P A事業、E S C O等の省エネ提案
 - ・ 再エネへの投資
- 将来有望事業等への投資

2. 株主還元

- 持続的・安定的な配当を行うことを重視し、DOE（連結株主資本配当率）2.7%を目途に配当
- 経営環境を総合的に勘案したうえで、必要に応じて自己株式の取得を実施

➤ 2024年11月 IAQ社の株式譲渡契約および業務提携契約の締結

会社の概要 (当社出資比率：40%)

会社名	IAQ Technology International Sdn. Bhd. (IAQ社)
所在地	マレーシア
事業内容	半導体工場等の建築工事に関する設計・調達・施工(EPCC)、プロジェクト・マネジメント(EPCM)
営業拠点	マレーシア・シンガポール
資本金	333百万円 (2023年12月末)
株主構成予定	当社 (40%)、Tiew Soon Aik氏他 (60%)
売上高	254億円 (2023年度)
社員数	236名 (2024年7月末)

(注) 売上高および社員数はIAQグループ会社を含む。

1. IAQ社とは

- 主にマレーシアおよびシンガポールにおいて半導体工場・データセンターを中心にメイン・コントラクター(元請)として、設計・調達・施工やプロジェクト・マネジメントなどを行う総合設備ソリューションを提供
- 欧米系多国籍企業の旺盛な建設需要を背景に業績を拡大

2. IAQ社への期待

- 当社子会社である中電工マレーシアおよびRYB Engineering との施工面での協業関係を構築
- 近年拡大する半導体工場等の建設需要を取り込み、より付加価値の高い総合設備工事サービスの提供

株主還元の推移

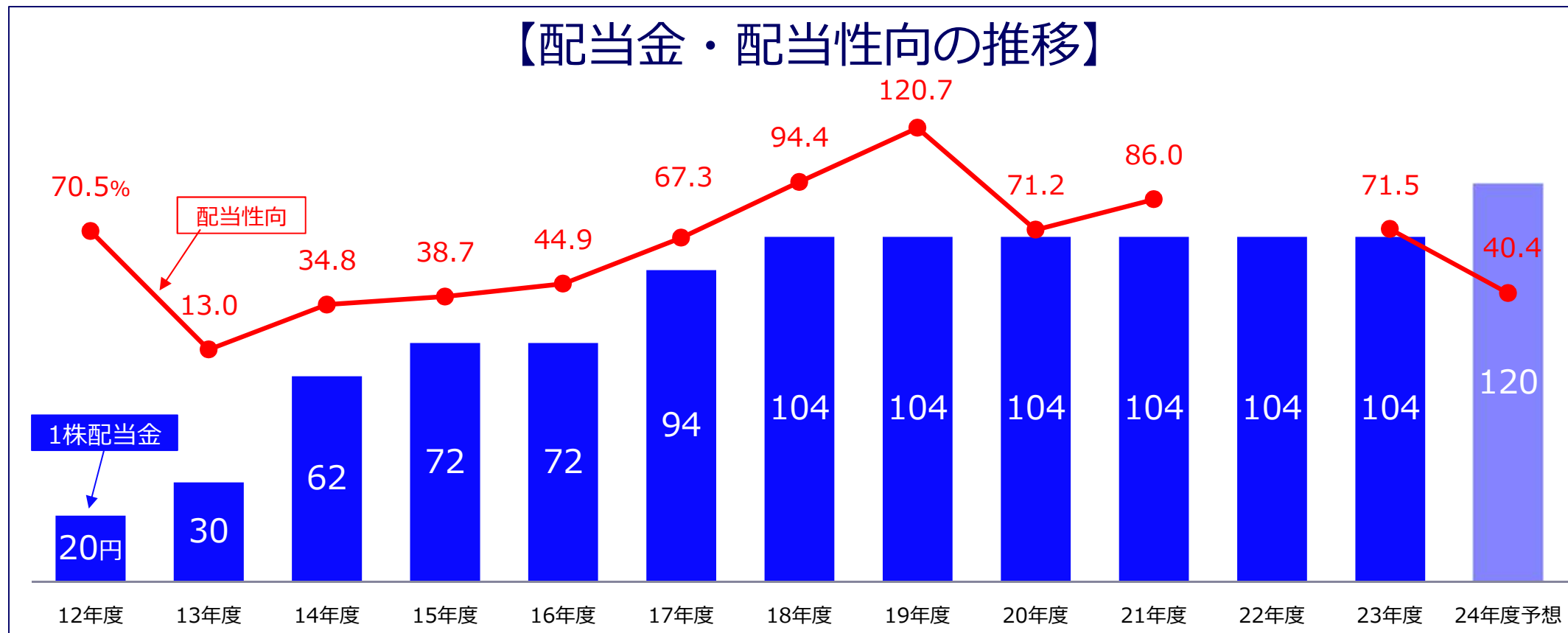
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 予 想
配 当 金	年間1株当たり配当金	104円	104円	104円	120円
	D O E	2.75%	2.93%	2.89%	3.15%
	連結配当性向	86.0%	— (注)	71.5%	40.4%
	連結総還元性向	106.1%	— (注)	89.8%	40.4%
自己株式取得	株 数	60万株	39万株	60万株	—
	金 額	13億円	8億円	14億円	—

(注) 2022年度は当期純損失のため記載しておりません。

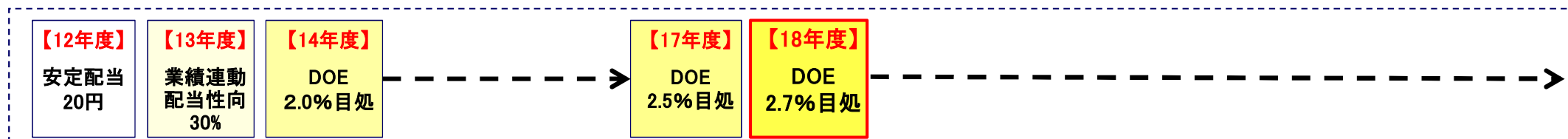
【参考】 配当利回り 3.57% (株価3,365円：2024年11月29日終値に基づき算定)

配当金・配当性向の推移

➤ 2024年度予想・・・年間120円、配当性向40.4%

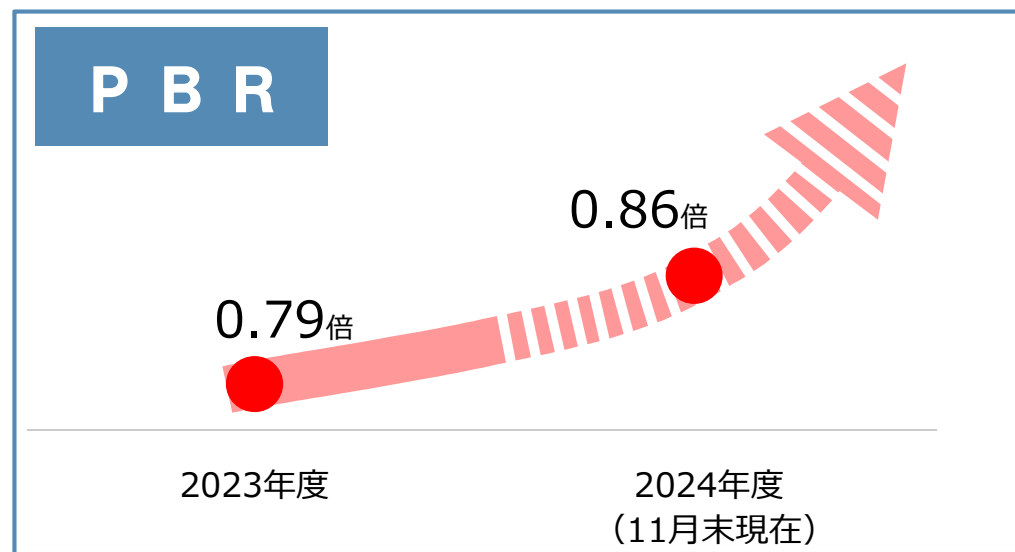
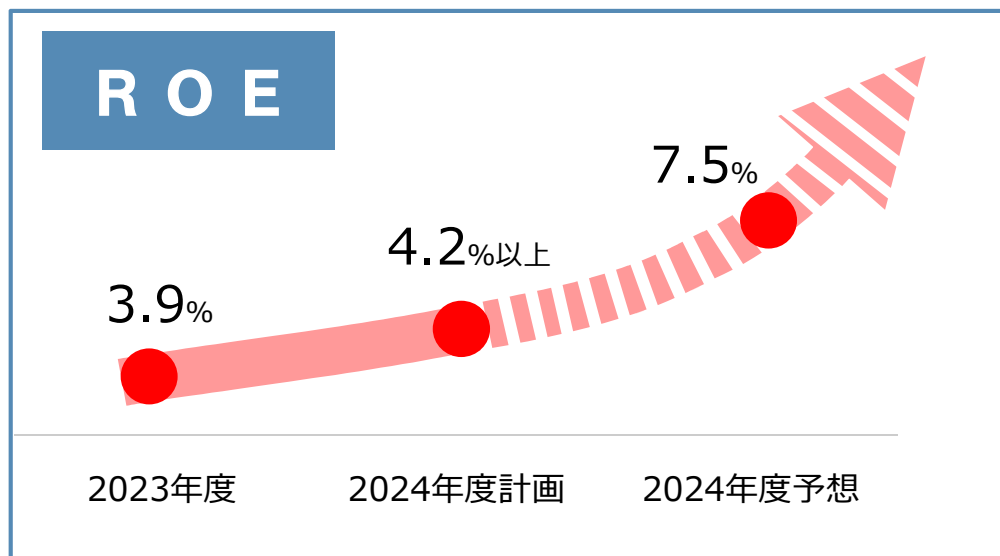


【配当方針】



4. 資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応



2024年度の主な取り組み

収益力の向上

- 「中期経営計画2024」の業績目標の達成
売上高2,100億円 営業利益125億円 ROE4.2%以上

資本政策の 強化・充実

- 人的資本や成長に向けた事業投資の拡大
- 株主還元の充実
- 保有意義が希薄化した政策保有株式の縮減

IR活動の強化

- 投資家向けの説明会および株主・投資家との対話の充実
- 適時適切な情報発信の充実

5. 参考情報

参考情報 (中電工の概要)

会社名	株式会社 中電工		
代表者	代表取締役社長 重藤 隆文		
設 立	1 9 4 4 年 9 月（設立時：中国電気工事株式会社）		
資本金	3 4 億 8 , 1 9 0 万円		
株式上場	東京証券取引所プライム市場		
本店所在地	広島市		
連結対象企業	1 6 社		
事業内容	総合設備工事業、電材販売、保険代理、リース業 他		
社員数	4 , 5 1 9 名（連結）	3 , 3 6 8 名（個別）	（2023年度末）
売上高	2 , 0 1 0 億円（連結）	1 , 5 7 1 億円（個別）	（2023年度）
総資産	2 , 8 0 5 億円（連結）	2 , 5 5 1 億円（個別）	（2023年度末）



事業拠点 (中国地域)

- 中国地域に9支社を中心に、64事業場を設置
- 効率的な施工体制を進め、緊急の即応体制も整備



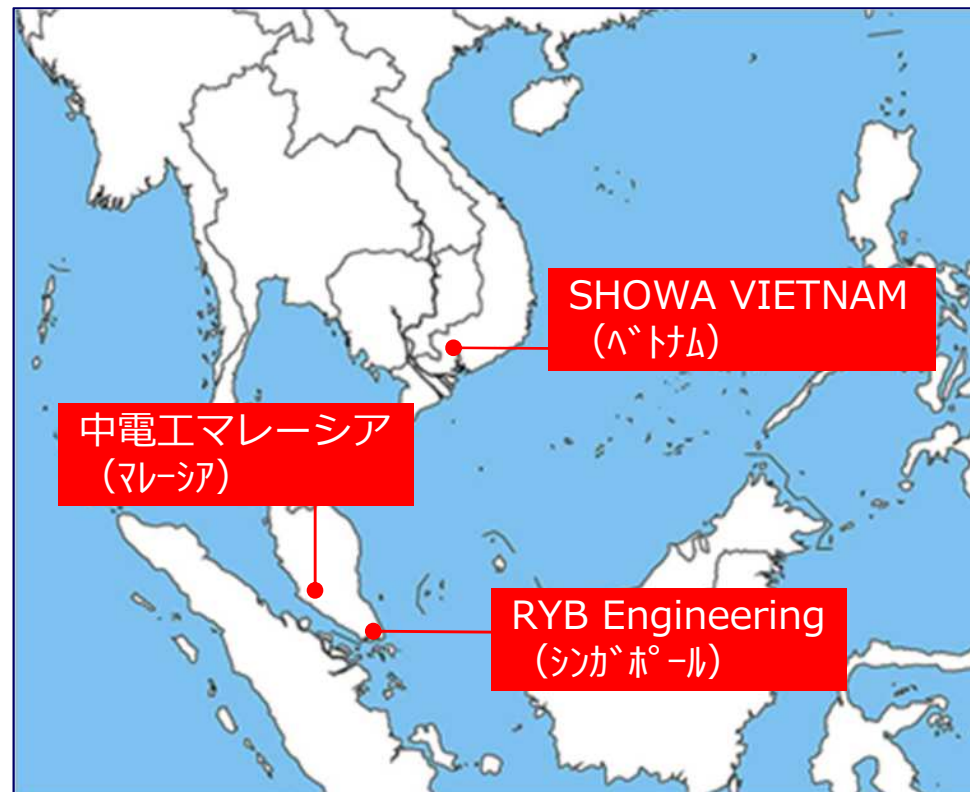
事業拠点 (都市圏・海外)

- 都市圏に本部・支社を設置
- マレーシア・シンガポール・ベトナムに子会社

【都市圏】

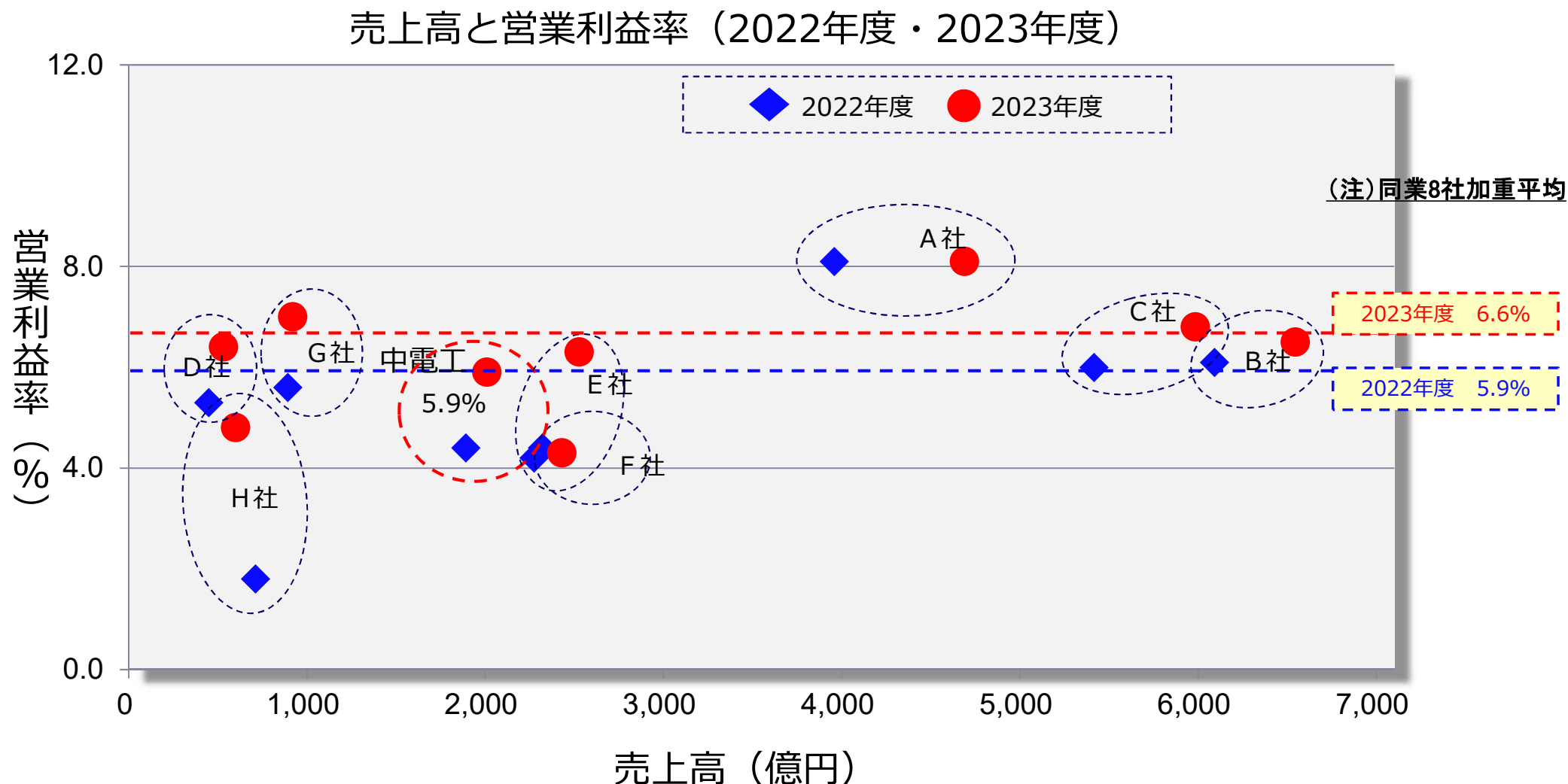


【海外】



参考情報 (売上高と営業利益率の電力系同業他社比較：連結)

➤ 2023年度の営業利益率は5.9%で同業他社平均より低位置



参考情報 (中電工グループの概要)

<連結子会社>

会社名	住所	中電工の 議決権比率	主な事業
三親電材(株)	広島市	50.03%	電気機器・工事材料の販売、電気通信工事等の施工
中工開発(株)	広島市	100.0%	保険代理、リース等
(株)イーパック広島	広島市	100.0%	電気・空調管工事等の設計・積算
(株)中電工テクノ	広島市	100.0%	配電線工事の施工
(株)中電工エレテック広島・島根	広島市	100.0%	電気工事等の設計・施工
(株)中電工エレテック岡山・鳥取	岡山市	100.0%	電気工事等の設計・施工
(株)中電工エレテック山口	山口市	100.0%	電気工事等の設計・施工
杉山管工設備(株)	横浜市	100.0%	空調管工事等の設計・施工
早水電機工業(株)	神戸市	100.0%	電気工事等の設計・施工
(株)昭和コーポレーション	東京都	100.0%	熱絶縁工事の設計・施工・監理、断熱配管支持金具の製造・販売
SHOWA VIETNAM CO., LTD.	ハトナム	100.0%	空調管資材等の輸出入・卸販売・小売販売、熱絶縁工事の設計・施工・監理
SHOWA TECH VIETNAM CO., LTD.	ハトナム	100.0%	パイプサポートの製造・販売、部品の輸出入
CHUDENKO(MALAYSIA)SDN. BHD.	マレーシア	100.0%	電気工事等の設計・施工
RYB ENGINEERING PTE LTD	シンガポール	100.0%	電気工事等の設計・施工
ELEVATE ENGINEERING SOLUTION PTE. LTD.	シンガポール	100.0%	電気工事等の設計・施工
RYBE ENGINEERING (M) SDN. BHD.	マレーシア	100.0%	電気工事等の設計・施工

将来見通しに関するご注意事項

本資料に記載されているデータや業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社 **中電工**

〒730-0855

広島市中区小網町6番12号

TEL : 082-233-9034

FAX : 082-234-8075

E-mail : kikaku@chudenko.co.jp

担当：企画本部 経営企画部（I R担当）